

## 1. タイトル

2019年度 けやき循環プロジェクト 落ち葉集め

## 2. 活動日時・参加人数

全5回（うち2回は雨天中止）

活動日	参加人数(申込み人数)
2019年11月26日(火) 【雨天中止】	学生 7名、職員 2名 ※成蹊小学校5年生(123名)と合同
2019年11月28日(木) 【雨天中止】	学生 9名、教職員 4名 ※成蹊小学校2年生(109名)と合同
2019年12月3日(火)	学生 9名、教職員 7名 ※成蹊小学校6年生(125名)と合同
2019年12月9日(月)	学生 4名、教職員 12名
2019年12月12日(木)	学生 28名、教職員 10名 けやきコミュニティセンター4名 ※地域清掃活動と共催

## 3. 場所

ケヤキ並木

## 4. 活動内容

成蹊小学校の児童が焼き芋大会用に落ち葉を集めるタイミングに合わせ、大学生・教職員の落ち葉集めの日程を決定し、大学生・教職員に参加者を募った。なお、参加者は、小学校の焼き芋大会と併せて実施する「焼き芋会」の参加を可能とし、循環を感じてもらえるようにした。

ケヤキ並木を4つのエリアに分け、参加者をグループ分けし、竹ぼうき・軍手・塵取りを使い、各回30分ほど作業した。集めた落ち葉はほとんどが成蹊小学校に運ばれ、焼き芋大会に使用された。各回作業の前にけやき循環プロジェクトの概要を参加者に説明した。

## 5. (期待される)成果と(今後の)課題

<成果>

・参加者へケヤキ並木が抱えている課題(大量の落ち葉、高木化等)の共有とけやき循環プロジェクトの周知が可能となる。

・落ち葉集めは対象地が広く、落ち葉も大量であるため終わりはない作業になるが、作業終了後には程よく汗をかき、達成感や一緒に活動した人同士の連帯感が感じられる。また、地域の方が通り掛けにお礼を言うてくださるなど、人の交流がある。

・昨年は天候不良で中止となった地域清掃活動とのコラボレーションが今回は実現できた。通常の落ち葉集めと募集形態が異なり大人数が集まった活動となったため、割り振りや説明がスムーズにできなかったが、無事に終了することができた。小学校焼き芋大会用に落ち葉が足りていない状況だったため、小学校事務室の職員も参加し、急遽回収した落ち葉は小学校へ運び込まれた。

・地域清掃活動の回では2019年5月に行われたけやきコミュニティセンターの「けやきまつり」へ参加したつながりでお声がけしたコミュニティセンターのメンバー4名が参加して下さり、みなさんが真剣に作業をして下さっていた。一方で要領がわからずあまり作業が進まない学生も多かったため、もっと地域の方と学生の交流が増えるような工夫をしたいと思った。ゆくゆくはほかの回にも地域の方をお呼びしたい。

#### <課題>

##### ・人集め

・学生団体の参加:2つの学生団体が参加の意志を示し、積極的に小学校と関わろうとしてくれているため、代替わりでメンバーの固定は難しいながらも、団体の参加が定着すると人が集まりやすく継続しやすくなる。

・天候による中止:今年度は天候不良による中止が多かった。今年は雨が続き、たとえ止んでも焼き芋の工程に影響するため、焼き芋に使えない濡れた落ち葉になってしまう場合は中止となってしまった。引き続き焼き芋大会で必要な落葉を確保すると同時に、処理に困っている大量の落葉を積極的に集めるという趣旨を見つめ直したい。

写真1:成蹊小学校で作業前の説明

写真2:ケヤキ並木での作業の様子(小学校児童)



写真1



写真2

写真3:ケヤキ並木での作業の様子(地域の方と学生)

写真4:ケヤキ並木での作業の様子(小学校児童)

写真5:ケヤキ並木での作業の様子(小学校児童と大学生)

写真6:ケヤキ並木での作業の様子(大学生・水泳部有志)



写真3



写真4



写真5



写真6